

スタッフが変わる「素直の法則」

人が生まれてくるときに素直さを神様からもらって生きてきています

自分自身に対していかに素直に生きるか？

● 本当の素直さとは？

素直さとは「他人に対しての素直さ」ではなく本当は「自分に素直」なこと。

素直さを違う言葉で表すとしたら「愛」と「光」

素直に自分のことを受け入れて、その中から幸せを見つけると魂が本来の輝きを放つようになる

● 誰に対して素直に

世間一般で言う素直さと言うのは、社長や親、会社の上司の言うことを聞くという、他人に対しての素直さだが、本当は「自分自身に素直」なこと。

誰でも成功できる方法があるとしたら、自分に素直になること

世間が悪いとか、親のせい、会社のせい、とか言ってる暇があるなら、いじけたり恨んだりしていないで素直に直す。

● 間違いに気づいた時は

素直な気持ちに従って出した答えはその時の最高の答え

素直に自分の思ったことに耳を傾ける。

自分の気持ちに耳を傾けていると、素直という事はどういうことか？がわかってくる。

自分の気持ちに素直になるととにかく楽しい

● 素直さを持つと

自分に素直だと自分がやりたいことをやるようになる

社長や上司が自分の心に素直になって、やりたいことをやり出せば自然とスタッフだってやりたいことを見つけるもの

社長や上司がスタッフにとっては太陽と同じ、だから自分に素直になっていつも輝いていればスタッフは安心するし、ちゃんと素直な心が育っていく

本来は誰1人として世間と同じじゃなくていい

● 幸せを感じられない時は

どんなことでもやってみなければわからないネガティブなことばかり考えているとそんな人からはお金も人も去っていく

今日の前にあることを一生懸命やってとにかく自分の心に素直に行動していると神様が必ず味方してくれる

● 素直さを持ち続ける

素直さというのは思い出した時からまた持つことができるし、ずっと持ち続けられるものは本当が生まれた時から、みんな素直さを持っている

自分の素直さを取り戻そうと思ったら、まず自分の好きなことから考えてみよう

- ・あなたは死ぬ前に何が食べたい
- ・死ぬ前にいっこだけ食べたいものは何ですか？

● これからどんな時代

これからは魂の時代。これからは個性の時代、物質は掃いて捨てるくらいあるが、ものを求めるより、心や魂が喜ぶようなことを求める時代

時代の変化の波に対して、素直に流されていけば自然と時代に合ったほうに、ちゃんと進んでいくから大丈夫。

自分に素直だということを学ぶ時代

これからは幸せに向かって素直に生きている子やスタッフが素直。

素直さの意味自体が、「相手から」「自分へ」に変わってきている

これからは自分に素直ということを学ぶ時代

● 素直さを失わないようにするには

自分は「愛」と「光」だということを忘れてない。

● スタッフの素直さを維持するために社長ができる事は何か？

失敗する自由を認めてあげること

親や社長は子供やスタッフが経験していることを褒めてあげるだけで良い

我慢からは恨みしか出てこないし、素直に生きていない親や社長を見て子供やスタッフが素直に生きられるかといえばそうはならない

どんな時でも自分の心に素直になることが大事

●素直とわがままの違い

あまりにも自分に厳しくしてきた人は、よくそういうことをいうが、もっと幸せに対して素直に生きたほうがいい

自分に素直に生きると、他人もちゃんと認めることができ、みんなやりたいことをやっている、ということが理解できるようになる。

自分のやりたいことがあるように、スタッフや他の人にもやりたいことがあり、それをちゃんと認めた上で、やりたいことをやるようになるから、

他人にダメ出ししたり批判したりするようにはならない。

自分も尊重するけど相手も尊重するようになる

これが嫌い、あれはやりたくない、とか言って、嫌なことをやらないで自分に素直に好きなことだけやって生きていると、だんだん生きづらくなってうまくいかなくなるんじゃないか？

うまくいかないときはうまくいかないんだということが素直にわかればそれでいい。

そしてうまくいくためにはどうすればいいかを、そこからまた素直に学ぶ。

ただ生きづらいと言うのは、結局のところ素直じゃないから。

誰かが間違っただとしても、その間違いや失敗から学ぶ、ということを許してあげることが大切

互いに励ましあい助け合いながら、魂が成長していく過程が一番素晴らしい。

● 自分に優しく、人に優しくできるか

自分を尊重し相手も尊重できるか？

人という本来不完全な存在である相手に、自分の苦手なことをやってもらって感謝ができるかどうか？

さらに不完全な存在である自分が何か得意なことを誰かにやってあげて感謝してもらえるか？

世の中はお互いそうやって「愛」を学ぶようになっている

自分に対しても、人に対しても、そんな不完全さを許すことができるかどうか大事。

どんな時も愛を持って許すことができているかどうかを考える。

できないことそれを人にやってもらったときに、感謝ができるかどうか？

そういった感謝の気持ちがあること自体が素直さを持っているという事。

● 素直さを取り戻すために

自分はこういうことがしたい、あなたは何がしたい、というように相手のことも自分と同じように考えられるかどうか。

自分が現在やっていることや話している言葉に愛があるかどうかを考えてみるといい。

自分の言動に愛があるか？ないか？の違い。

幸せになりたいならば、これから先は自主性を持たなければ、幸せにはなれない

これから学ぶべき事は私は幸せになる、あなたも幸せになれるということ。

自分のことは自分で幸せにすればいい。素直になってみるとできる。

● 自分の行動や行為の中で無理をしていると感じたら

もっと自分に素直になって次に良い答えを探してみればいい。何回だって挑戦すればいい。

あきらめなければ人はいつまでだって挑戦できる

● 素直さのために気をつけること

自分の話す言葉や行動、表情に愛があるかどうか。

素直というのは自分を大切に、相手を大切にする。素直になりすぎてこと困るといふ事はない。

仕事とプライベートどちらの素直さを優先するべきか？

仕事でもプライベートでも、愛がある方がうまくいく。あくまでも自分に素直ということが大切。

素直の反対は嘘なのかもしれない

これまでの素直さというものは、上司や親から言われたことに素直に従うこと、だったかもしれないが、これからの時代は自分に素直になること

人から怒られたりダメ出しされたり責められてよくなるのなら、もうとっくにそうになっているはず。それよりも素直に愛のある言葉をかけてあげれば魂は輝きだす。

のびのびと本来の自分らしさを発揮できるようになる。明るくなるともっと楽につながりが出来る。

自分の言うことに愛があるか？

いつも笑顔でいられるか？をしっかりと意識していると自然とうまくいく。

そして自主性が大事。

自分の人生は自分が選んだ人生なんだから文句を言っても仕方がないし、自分で責任を取る。だから自分のために頑張るといふことが大切

素直に生きるのなら不平不満や文句を言っているはいけない。どこかで間違っただとしてもそれは自分の責任である

恨みや不平不満、しつこさが出るのは自主性がないから。

本当は自分は嫌だと言うのは、ただ問題に執着しているだけ、いつまでもそんなことやってると仕事もプライベートもうまくいかないし周りに良い人がいなくなる。

成功したいと思っただけでも、まったりしただけで何もしたくありません。と行動しなかつたらせっかく神様が用意してくれた道も無駄になってしまう。

行動は自分がするしかない。

自分で考えて何かを決めたのならそこには成功の道ができています。素直に進む

● 素直さを持って仕事をすると

仕事面白いと思う人は8時間楽しめて、辛いと思う人は8時間嫌な時間を過ごす。
どっちの方が実際幸せになれるか？

いつも新しいものに挑戦すること。面白いなと思って仕事に挑戦する

本当に大事な事はなんだろう？
自分にとって必要な事はなんだろう？

自分も大切、相手も大切

みんなに好かれる事は無理だけど、少なくとも自分で自分のことを好きになるような生き方をする。

どうすればいい?と考える。

自分に優しくしたり人に優しくすればいい

あなたのやっていることに愛はありますか？
あなたの言葉に愛はありますか？

● 人は人自分は自分

あなたはあなたのままで良い

あなたのままで光り輝く素晴らしさを持っている

● 素直さがわからない人へ

そういう人には素直にならなくていいと言ってあげる

周りの人はその時期を信じて待つてあげる

それよりもあなたが愛のある人間になって、あなたが幸せになればいい

あなたに乗り越えられない問題なんてない

自分の素直さ

人それぞれ答えが違って当たり前

自分も大切相手も大切

自分なりの素直さがわからないと言う人は無理せず目の前のことをやってみること。
気づかせるのではなく時を待つ

● 素直さが身に付く方法

良い愛に触れること

神様と自分を信じて素直に行動しているときは。なぜか時間が味方してくれて、すべての
タイミングが合ってくる

自分ができるところをやる。そうすると必ず時間が味方してくれる

● 素直さが身に付いたら

人を認めてあげる

そして人を許してあげる

自信をつける方法

少しだけ大きい声で話す

小さなことを少しずつ積み重ね

不幸な人は不幸なことを考える

楽しい人が楽しいことを考える

自分の気持ちに素直に生きる

働き方

どんな仕事も自分に合った仕事を見つけられた時がプロ

自分に合ったやり方を見つける笑顔でやる明るい声でやる笑顔でやる

成功者に共通しているもの

行動

改良

あきらめない

勇気とは自分の幸せになるために触れながらも泣きながらもいいから幸せに向かって
一歩足を踏み出すこと

美しさ

美しいと感じられるあなたの心が美しい

話す言葉

聞く言葉

見るもの美しいものに囲まれていることに気づく

親切

自分に優しくできる人は人にも優しくできるどんな小さな親切もあなたから出た優しい愛
です愛はあなた必ずあなたの中にあるもので周りの愛に触れると輝き出します

自分のために火をともし

人のために火をともし

できる方からやればいい

間違ったら

何をやってもうまくいかないときは正しいと思っていることが間違っていることがある

成功とは今やっていることを少しずつ改良してまた挑戦すること

最後に

私が、スタッフに伝えたことは、経営者として、「自分が素直ではなかったこと」を、スタッフの前で謝罪しました。

いつも、イライラしていたこと。

怒っていたこと。

感情的になっていたこと。

スタッフを責めていたこと。

言葉遣いが荒かったこと。

ほめなかったこと。

認めなかったこと。

感謝しなかったこと。

当たり前だと想っていたこと。

心から、スタッフに謝罪しました。

そして、言葉使いをすべて敬語にして、感謝を伝えたこと。

きちんと、心から感謝の気持ちをもって、挨拶、声掛けをするように意識しました。

そこから、スタッフの表情が変わっていきました。

サロンの雰囲気が変わっていきました。

ユニクロも、現場の挨拶を徹底的にやり直した

たった一年で、ユニクロの利益56億円を1500億円に変えた方法の根底にあるものは、たったこれだけの方法だそうです。

スタッフが変わる「素直の法則」

いかがでしたでしょうか？

ぜひ、あなたにお役に立てて頂ければと思います。

<参考文献>

素直な心になるために 松下幸之助
「素直さ」こそ最強の武器である 斎藤一人
100%幸せな1%の人々 小林正観
ありがとうの奇跡 小林正観
ありがとうとお金の法則 小林正観
チャンスは1分おきにやってくる 平秀信
笑っちゃうほど自由に生きる 平秀信